

首都圏模試センター 入試講演会

令和2年度 公立中高一貫校の 入試に向けて

**岩佐教育研究所
岩佐 桂一**

令和元年度小学6年生について

- 少子化はいよいよ進行 出生108万9千8百人
小6 108万9千(前年108万7千) **少子高齢化**
- 学習指導要領の改訂は移行措置期間に
新指導要領 小学校2020年度, 中学2021年度から
移行措置は 小・中2018年 高校は2019年4度から
大学入試改革の6期生

学習指導要領の改訂の目玉

アクティブラーニング, グローバル,
英語の授業を拡大, ICT教育

大学センター試験の改革

高校で「高校生のための学びの基礎診断」
大学が「大学入学共通テスト」

小・中学校 学習指導要領の改訂

☆ 授業は

小学校45分が1単位時間 年間35週

中学校50分が1単位時間 年間35週

高校は50分が1単位 年間35週

☆ AL授業への転換

☆ 英語教育の変化

小3から開始、小5では授業

授業とは、①教科書 ②要録への評定 ③教員免許

小5・6で600~700語 中学で1600~1800語

高校で1800~2500語

現行 中学1200語 高校1800語

読む、書く、聞く、話すへ

小学校卒業時に選べる「5つの進路」

小学生の「5つの進路の選択肢」

私立中高一貫校

国立大学附属中学校

公立中高一貫校

公立高校、私立高校
国立大学附属高校
ほか

選べる
公立中学校
(学校選択制)

住居で決まる
公立中学校
(従来型)

小学校

中学受験の準備をすることで、子供の進路の選択肢を広げられる

公立中高一貫校に合格する子どもはわずか

2019年入試/公立中高一貫校の 入試(適性検査)状況 《※埼玉県》

●志願者	18,548名	(2,077名)
●受検者	17,830名	(2,039名)
●合格者	3,200名	(一次875名) (二次739名)
●不合格者	14,630名	(1,164名)

埼玉県 私立中学校の発展II

平成30年度公立小学校6年生在籍 6万2998人

公立中学校入学者 5万9139人

約3,859人が転出 全県平均6.5%(前年5.8%)

私立中学 約3520人
国・県・市立 約330

令和元年度

小学校6年生 6万2911人

転出者が多い市町村

- ①和光15.6% ②戸田12.2% ③志木11.4% ④川口10.3%
⑤さいたま市9.9% ⑥蕨9.5% ⑦幸手9.4% ⑧八潮8.4%
⑨草加市8.2% ⑩朝霞8.2% など

公立一貫校入試の入試

- ・ **適性検査A** 図・表・グラフ・会話文などを読み取り、自分の言葉で説明したい、課題を解決したいする総合的な問題
- ・ **適性検査B** 数理的な内容が中心。情報の整理し、筋道を立てて思考したい説明したいする総合的な問題
- ・ **適性検査C** 九段・三鷹・埼玉 **D** 左記以外文章を読み取ったり自分の考えを論理的に表現するなどの総合問題 C350 D450文字

平成31年度の埼玉公立一貫校の現状

- ・ 伊奈学園 全県 ABC型

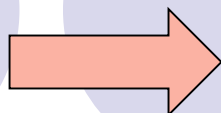
受験368人 一次合格183人 男2.1倍 女1.9倍



受験生は安定、レベルは一定

- ・ 市立浦和 さいたま市限定 ABC型

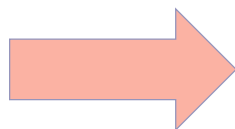
受験675 一次合格141人 男4.0倍 女5.6倍



受験生の減少傾向もレベルは上昇

- ・ 大宮国際 さいたま市限定 ABC型

受験996 一次合格415人 男2.1倍 女1.9倍

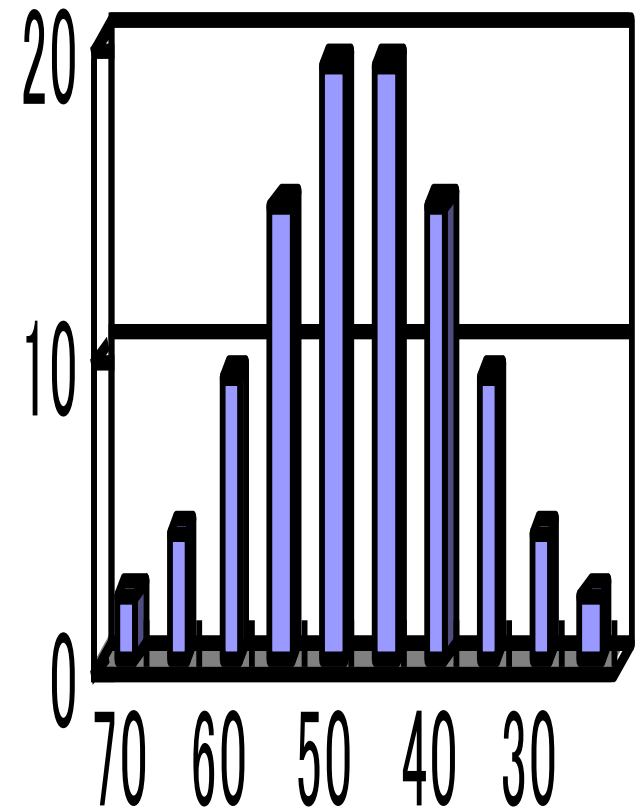


レベルは市立浦和よりやや低位か？

偏差値の分布と意味づけ

- 偏差値は相対評価

70以上	2. 3パーセント
65～69	4. 4パーセント
60～64	9. 2パーセント
55～59	15. 0パーセント
50～54	19. 1パーセント
45～49	19. 1パーセント
40～44	15. 0パーセント
35～39	9. 2パーセント
30～34	4. 4パーセント
30未満	2. 3パーセント



偏差値とは？

- 相対評価の意味と偏差値の算定

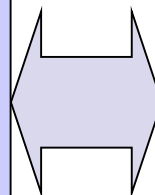
$$\text{偏差値} = (\text{個人の得点} - \text{平均値}) \times 10 \div \text{標準偏差} + 50$$

偏差値の効果

母集団の中の位置づけ
同じ問題で同じ条件で

得意度と不得意度の数値化
教科間の比較

成績の進捗状況の把握
前回との比較



避けたいこと

違う種類のテストとの
対比

合否判定での
一喜一憂

決め付けやあきらめ

思考コードとは？

変換 操作	全体 関係	変容 3	A3	B3	C3
複雑 操作	カテゴライズ	複雑 2	A2	B2	C2
手順 操作	単純 関係	単純 1	A1	B1	C1
(数)	(言語)		A 知識・理解思考	B 論理的思考	C 創造的思考
			知識・理解	応用・論理	批判・創造

変換 操作	全体 関係	変容 3	ザビエルがしたこととして正しい選択肢をすべて選び年代の古い順に並べなさい	キリスト教の日本伝来は、当時の日本にどのような影響を及ぼしたか、200字以内で説明なさい	もし、あなたが、ザビエルのように知らない土地に行って、その土地の人々に何かを広めようとする場合、どのようなことをしますか。600字以内答えなさい。
複雑 操作	カテゴリーズ	複雑 2	ザビエルがしたこととして正しい選択肢をすべて選びなさい	キリスト教を容認した大名を一人あげ、この大名が行ったこと、その目的を100字以内で説明しなさい	もし、あなたがザビエルだとしたら、布教のために何をしますか。具体的な根拠と共に400字以内で説明しなさい。
手順 操作	単純 関係	単純 1	(ザビエルの写真を見て) この人物の名前を答えなさい？	ザビエルが日本に来た目的は何ですか？50字以内で書きなさい	もし、あなたが、ザビエルの布教活動をサポートするとしたら、ザビエルに対してどのようなサポートをしますか。200字以内で説明しなさい。
(数)	(言語)		A 知識・理解思考	B 論理的思考	C 創造的思考
			知識・理解	応用・論理	批判・創造

国・公立一貫校入試の注意事項

- ・ **入試は 適性検査型、教科横断方式**
- ・ **報告書(調査書)を提出する**
- ・ **適性検査・(面接)・報告書の区組み合わせによる選抜**
- ・ **東京2/3 埼玉1/11(大宮国際は1/12)に適性検査**
- ・ **繰り上げ合格あり 電話による**

令和2年度入試 私立中学併願受験の勧め

入試日程は

埼玉 1 月 1 0 日から

東京 2 月 1 日から

適性検査型採用校は

資質や総合力を評価

不利にはならない

2 科 ・ 4 科 ・ 英語型受験には

特別な対策が必要

公立一貫は

東京11校、埼玉3校、千葉3校

令和2年度入試 私立中学の動向 東京

増加する適性検査型入試 東京

- ・ 足立、京華、麴町学園、聖学院、日大豊山女子、桜丘、上野学園、駒込、成立学園、帝京、安田学園、他
- ・ 思考力検査 聖学院、東京成徳 桜丘
- ・ PISA型 佼成学園女子、東京女子学園
- ・ 思考力型 十文字、かえつ有明、工学院大、淑徳巣鴨
- ・ ポテンシャル 中村
- ・ プレゼンテーション 大妻多摩、東京純心女子

埼玉でも適性検査型は増加

- ・ 浦和実業学園、国際学院、埼玉平成、昌平、西武学園文理、聖望学園、東京成徳深谷、本庄第一、本庄東、他
- ・ 標準的学力重視型 城西川越
- ・ みらい力・まなび力
- ・ 探求 開智未来
- ・ 総合理科 東京農大第三

私立中の31年度入試から

適性検査型入試の受験者と合格者の一例から

		募集	応募	受験	合格	受験日
桜丘	適性	若干	39	36	32	2/1
成立学園	適性	10	29	28	28	2/1
上野学園	S日程	若干	118	114	103	2/1
駒込	適性	若干	159	157	118	2/1
東京成徳大	思考力		6	6	6	2/1
東洋大京北	思考・表現	10	66	44	4	2/4
浦和実業	適性①	10	283	280	163	1/10
西武文理	適性	15	305	294	250	1/19

埼玉1/10～ 千葉1/20～ 実施校あり

大学入試改革の日程等

1 高校・大学教育と大学入試の一体改革

27年に中教審答申、その後、文部科学省から通知

32年度(現高校1年生) から大学入試改革

30年から高校生のための学びの基礎診断 実施

28年度学習指導要領改訂移行期へ 高校は29年

5年後には、新たな展開が

・アドミッションポリシーに基づき、多様な能力を多元的に評価する個別選抜への転換

思考力・判断力・表現力を重視

アクティブラーニング、IBの薦め

教科型・合教科・総合型のテスト

記述式・CBT方式の検討

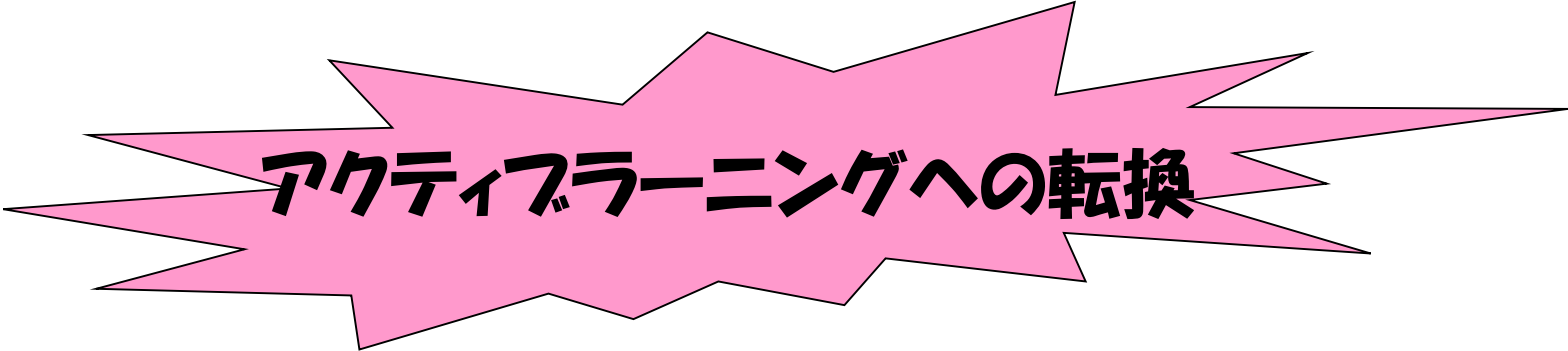
大学入試改革の内容 1

知識・技能の習得は前提

知識・技能

思考力・判断力・表現力

主体性・多様性・協働性



アクティブラーニングへの転換

大学入試改革の内容2

各大学の**個別選抜**

大学入学共通テストに加え

小論文・面接・集団討論・プレゼンテーション・調査書・活動報告書・その他を活用



英検・トッフルなどの資格も

大学入試改革の内容3

口頭試問も必須化

各大学の個別選抜

大学入学共通テストに加え

一般⇒一般選抜

A0入試⇒総合型選抜

推薦入試⇒学校推薦型入試

小論文・面接・集団討論・プレゼンテーション・調査書・活動報告書・その他を活用

中学入試とは

もともと **知識・理解・思考・記述・分析**の5つの力の検証

何より重要なことは **知識・理解**
不易と流行を見極めること

加えて **プレゼン能力・協働性**
の育成も

首都圏模試 入試講演会

令和2年度 中高一貫校の入試の現状 《9月23日》

ご清聴ありがとうございました

岩佐教育研究所 岩佐桂一